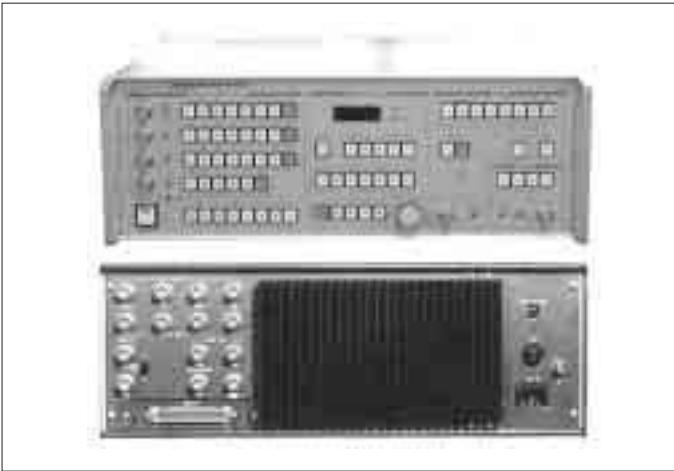


# 465C-A

(USA方式)TV音声多重変調器



## 用途

本装置は、「OST-60」に規定された「ZENITH-dbx」提案のUSA方式TV音声多重信号を発生するTV音声多重変調器です。この1台でステレオ、SAP（副音声プログラム）、テレメトリー（プロフェッショナルチャンネル）といったUSA方式のすべての機能を有します。音声多重付きTV、VTRの研究・開発・品質管理部門または生産工場での効率的な測定が行えるよう機能強化されています。自動計測用にはGP-IBコントロールも対応できます。（オプション）

## 特長

- ・ノイズリダクションカードにはアメリカdbx社純正の高性能カードを使用し相関を重視しています。ステレオ、SAP用の2枚を装備。
- ・主要な信号切り換え回路にはICアナログスイッチを採用してメンテナンスフリー化を実現。
- ・MONO/L、R、SAP、テレメトリー用に4つの独立した高安定低ひずみ率の音声発振器を内蔵。背面に各信号のモニター端子を設置。
- ・内蔵発振周波数は標準として100、300、1k、3k、8k、10kHzを内蔵。
- ・各音声入力レベルをそれぞれ0.5%ステップでデジタル設定できる。
- ・パイロット、SAP、テレメトリーの各信号出力をそれぞれ1%ステップで設定できる。
- ・各音声入力レベル、信号出力レベルのワンタッチ設定ボタンがあり、任意の変調度にワンタッチで設定できる。規定値出力に戻す事も、設定変更も容易にできる。
- ・ステレオ、SAPチャンネルのノイズリダクション、テレメトリーのプリエンファシス、SAP、テレメトリーのBPFをスイッチにて入り切りできる。
- ・音声の入力コネクタ・複合信号出力コネクタは前・背面に設置。
- ・入力映像同期信号と出力パイロット信号との同期関係を22.5度ステップでパネル面より設定ができるのでRF変調器との組み合わせがより簡単になりました。
- ・99個のメモリを内蔵しシーケンシャルな調整に威力を発揮します。
- ・パネル面操作はすべてリモートコントロール可能で、ご希望により、標準リモートコントロールに換えて「GP-IBコントロール」「シーケンシャルコントロール」にすることが出来ます。（オプション）

## 構成

本体	1
寸法	425(W)×149(H)×380(D)mm (突起物を含まず)
質量	約17kg
付属品	1
電源ケーブル(3ピン→2ピン変換含む)	1
ラックマウントアダプタ	1式
取扱説明書・試験成績書	1部
リモート端子プラグ	1(GP-IB時は除く)
電源	入力電圧許容範囲 AC100V, AC120V, AC220V, AC240V 切換式(50Hz/60Hz)
消費電力	約55VA
使用環境	温度 +5℃～+40℃ 湿度 45%～85%RH (結露のないこと)

## 定格

### ・信号入力・レベルおよびインピーダンス

MONO/L、R入力	50Hz～15kHzの音声信号 600Ω 0dBm BNC-R 前・背面
SAP入力	50Hz～10kHzの音声信号 //
テレメトリー入力	50Hz～3.4kHzの音声信号 //
複合映像信号入力	VSまたはSYNC (水平同期周波数の基準として使用) 高入力インピーダンス・ブリッジ接続または75Ω終端 BNC-R

### ・複合出力・レベルおよびインピーダンス

ZENITH-dbx提案方式の音声多重信号を出力する。  
切り換えスイッチにより各信号単独でも出力する。

出力・変調度は内蔵のメーターにより簡単にチェックできる。	
600Ω BNC-R 前・背面、75Ω BNC-R 背面	
モノラル	2.0Vp-p (100%値)
ステレオ	L+R 2.0Vp-p (最大値) L-R 搬送波抑圧振幅変調 (2fH) 4.0Vp-p (最大値) パイロット (fH) 0.4Vp-p
SAP	周波数変調 (5fH) 最大周波数偏移±10kHz 1.2Vp-p
テレメトリー	周波数変調 (6.5fH) 最大周波数偏移±3kHz 0.24Vp-p (出力レベルは600Ωの場合、75Ωの時はモノラル 1.0Vp-p) 前面複合出力はパネル面のアッテネータにより0～20dB まで連続して可変できる。

### ・内部発振器

モノラル/L、R、SAP  
100Hz、300Hz、1kHz、3kHz、8kHz、10kHz

### テレメトリー

100Hz、300Hz、1kHz、3kHz  
以上を標準として装備し切り換えにより出力する。

### ・プリエンファシス・ノイズリダクション

モノラル/L+Rに「75μsプリエンファシス」、L-R・SAPに「dbx-TV NR」、テレメトリーに「150μsプリエンファシス」が入り切りできる。

### ・搬送波同期

ステレオパイロット信号、L-R搬送波、SAP搬送波およびテレメトリー搬送波は入力している複合映像信号の水平同期周波数または入力の無い場合には自動的に内部基準発振器に同期する。

### ・デジタル設定機能

音声入力レベルを0.5%ステップで0～127%、パイロット信号・SAP搬送波・テレメトリー搬送波を1%ステップで0～127%まで可変できる。

### ・メモリー機能

パネル面スイッチの設定、音声入力レベル、各搬送波出力レベルを99のパターンでメモリでき任意に呼び出すことができる。

### ・リモートコントロール

標準機能として①「ビット対応インターフェイス」を装備しますが、①に換えて②「GP-IBインターフェイス」または③「シーケンシャルコントローラ」を装備できる。

#### ①ビット対応インターフェイス

前面パネルの押しボタンスイッチをビット対応に近い形（一部バイナリ）で「TTLレベル」「負論理」でコントロールできる。手元操作スイッチなどと接続して使用します。

#### ②GP-IBインターフェイス（オプション）

前面パネル面の押しボタン操作およびデータ設定を「GP-IB」にてリモートコントロールする。GP-IBの規定に従って表示すると基本的リスナー機能を有した以下の機能になります。

SH1、AH1、T6、L4、SR1、RL0、PP0、DC1、DT1、C0

#### ③シーケンシャルコントローラ（オプション）

メモリ番号1～99までの各メモリに対して0.0～9.9秒の時間割付を行いそれをメモリ番号に従ってシーケンシャルに実行する機能と、フットスイッチによるステップ進行機能が選択できる。

## 性能

### ・総合周波数特性

モノラル（平坦、プリエンファシス共通）50%変調、300Hz基準にて	50Hz～13kHzまで ±0.3dB以内 13kHz～15kHzまで ±0.5dB以内
ステレオL、R（平坦）L-R信号50%変調、300Hz基準にて	50Hz～13kHzまで ±0.3dB以内 13kHz～15kHzまで ±0.5dB以内
〃（ノイズリダクション）L-R信号10%等価入力変調	
300Hz基準にて	50Hz～13kHzまで ±0.5dB以内 13kHz～15kHzまで ±1dB以内
SAP（平坦）50%変調、300Hz基準、BPF切りにて	50Hz～8kHzまで ±0.3dB以内 8kHz～10kHzまで ±0.5dB以内
〃（ノイズリダクション）L-R信号10%等価入力変調	
300Hz基準、BPF入りにて	50Hz～8kHzまで ±0.75dB以内 8kHz～10kHzまで ±1.5dB以内
テレメトリー（平坦、プリエンファシス共通）50%変調、300Hz基準BPF切りにて	50Hz～3.4kHzまで ±0.5dB以内

### ・総合ひずみ率

モノラル（平坦、プリエンファシス共通）100%変調にて  
50Hz～15kHzまで 0.1%以下

ステレオL、R (平坦)	LまたはR	100%変調にて	
		50Hz~15kHzまで	0.15%以下
	〃	(ノイズリダクション)	L-R信号10%等価入力変調、
		300Hz基準にて	
		50Hz~300Hzまで	0.15%以下
		300Hz~3kHzまで	0.2%以下
		3kHz~10kHzまで	0.4%以下
		10kHz~15kHzまで	0.75%以下
SAP (平坦)		100%変調、300Hz基準、BPF切りにて	
	〃	(ノイズリダクション)	10%等価入力変調、300Hz基
		準、BPF入りにて	
		50Hz~300Hzまで	0.5%以下
		300Hz~1kHzまで	1.0%以下
		1kHz~10kHzまで	1.5%以下
テレメトリー (平坦、プリアンファシス共通)		100%変調、300Hz基準、BPF切りにて	
		50Hz~3.4kHzまで	0.3%以下

#### ・信号対雑音比

モノラル (平坦、プリアンファシス共通)		100%変調、300Hz基	
		準、復調器ディエンファシス入りにて	75dB以下
ステレオL、R (平坦)		同上にて	
	〃	(ノイズリダクション)100%変調、300Hz基準、復調器	
		ノイズリダクション入りにて	75dB以下
			75dB以下
SAP (平坦)		100%変調、300Hz基準、BPF入り、復調器ディ	
	〃	エンファシス入りにて	70dB以下
		(ノイズリダクション)100%変調、300Hz基準、BPF	
		入り、復調器ノイズリダクション入りにて	75dB以下
			75dB以下
テレメトリー (平坦、プリアンファシス共通)		100%変調、	
		300Hz基準、BPF入り、復調器ディエンファシス入りにて	60dB以下

#### ・ステレオ分離度特性

平坦		100%変調、300Hz基準にて	
		50Hz~100Hzまで	43dB以上
		100Hz~8kHzまで	48dB以上
		8kHz~13kHzまで	43dB以上
		13kHz~15kHzまで	38dB以上
ノイズリダクション		L-R信号10%等価入力変調、300Hz基準にて	
		50Hz~100Hzまで	26dB以上
		100Hz~8kHzまで	30dB以上
		8kHz~13kHzまで	26dB以上
		13kHz~15kHzまで	20dB以上

#### ・二音声漏話特性

ノイズリダクション入り、BPF入り、300Hz、100%等価入力変調にて		
ステレオ (L、R) →SAP		70dB以上
SAP→ステレオ (L、R)		70dB以上
テレメトリー→SAP		70dB以上
SAP→テレメトリー		45dB以上

注意：以上の測定には当社「466型音声多重復調器」を使用します。